
三島市長定例記者会見資料
平成27年11月
月間行事予定



第63回楽寿園菊まつり
10月30日(金)～11月30日(月)
(写真:昨年的大型盆景 京都の「八坂の塔」)

日時 平成27年10月26日(月)
午前10時30分～

場所 三島市役所 本館2階 応接室

(お知らせ) 次回記者会見の開始時間の変更について

11月27日(金) 午前11時～ (※30分繰り下げとなります)



新たな少子化対策事業の取組みについて

1 目的

人口減少、少子化問題に対応するため、国の地域住民生活等緊急支援のための交付金（地方創生先行型）を活用し、「三島で生活する」「三島で子育てする」ことの魅力を発信することにより、定住人口の拡大を目指します。

事業については、下記のとおりターゲットを絞った3つの少子化対策事業を展開します。

2 事業

(1) UJターン学生をターゲットに

地元暮らし情報誌発行・プロモーションによるUJターン促進事業

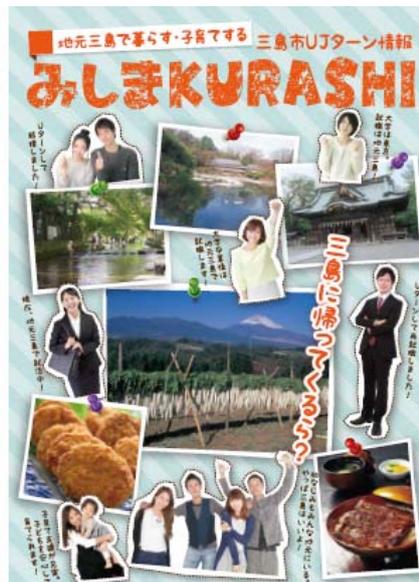
就職を控えている学生を中心とした若者に、地元である三島がいかにも暮らしやすいか、そして三島での結婚・子育てをイメージし、UJターンを考えるきっかけとなるよう三島暮らしをアプローチする情報誌を作製しました。この情報誌については、首都圏にある静岡U・Iターン就職サポートセンターで開催される就職面接会での配布や、来年1月の成人式等において発信していく計画です。

併せて、情報誌の内容については三島市ホームページに掲載し、学生が就活の情報を得る媒体として最も利用の多い就職支援サイトからの誘導を促し、さらには、静岡U・Iターン就職サポートセンター登録学生へメールマガジンを発行します。

別添 「 地元三島で暮らす・子育てする 『みしまKURASHI』 」

掲載内容：三島にUJターンをして活躍している若者や家族の紹介
子育て施策をはじめとした三島の魅力発信記事

規格・発行部数：A4版 オールカラー 4ページ ・ 5,000部



三島市 子育て支援課
〒411-8501 静岡県三島市宮内4-1-1
TEL:0544-62211 FAX:0544-622199
E-mail:shimam@city.mishima.lg.jp



せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～

(2) 首都圏子育て世代をターゲットに

「子育て・子育てみしまスタイル」発行による移住定住促進事業

市外の子育て世代をターゲットに、みしまスタイルの子育て施策等を発信することで、移住・定住促進を図ります。

掲載内容：特色ある三島市の子育て施策や市内の「行ってみたい」「遊んでみたい」と感じる情報、三島市への移住家族インタビュー記事等

配布先： 静岡県移住相談センター（東京都有楽町）や移住定住イベントでの配布ほか
規格・発行部数：タブロイド版 オールカラー 4ページ ・ 3,000部





(3) **子どもの健康を願うお母さんをターゲットに**

箱根西麓三島野菜を使ったはじめてのおやつ

「o i c h i i (おいちい)」の完成

安全安心な地元の箱根西麓三島野菜を使った子ども向けのおかしの開発を調査・研究していましたが、このたび、子どもがはじめて食べるおやつ「o i c h i i」が完成しました。三島で生まれ育つ子どもには地元への愛着心が生まれること、子育て世代には三島で子育てをすることの魅力の一つとなることを願っています。

市長への完成報告会：平成27年11月16日（月）午前11時30分 市長応接室

市民へのお披露目：平成27年11月21日のフードフェスティバルに出店します。

今後は、販路開拓を進めた商品化を目指します。



問合せ 子育て支援課 電話 055-983-2712



楽寿園 第63回菊まつりの開催について

1 **開催日時** 10月30日(金)～11月30日(月) ※期間中は休園日なし

2 **会場** 楽寿園内特設会場

3 **趣旨** 楽寿園の秋の風物詩として定着した菊花の祭典を行い、
楽寿園のPRと観光客誘致を図る。

4 **主催** 三島市・秋麗会(菊花愛好会)

5 **内容**

(1) 大型盆景 岡山「備中松山城」(現存天守12城の中の唯一の山城)

備中松山城は、雲上の城として人気の城のひとつであり天守閣の残る唯一の山城です。

(2) 夜菊鑑賞(ライトアップ)

期間 11月7日(土)～15日(日)午後9時まで(入園は午後8時30分まで)

※17時以降は入園無料となります。

(3) 第63回東海菊花大会(11月15日(日)まで)

大菊・懸崖菊・盆栽菊・福助作り・切花等の競技会です。

(4) 栽培技術相談/菊花・菊苗即売所(11月14日(土)まで) ※11/5.10.11はお休み

6 **期間中開催イベント**

(1) 『I Z A 7ゆるきゃら&ふれあい動物大集合』

日時 11月8日(日) 午前10時から午後3時(予定)

内容 I Z A 7加盟施設から各施設のゆるキャラがやってきます。記念撮影やクイズ大会、楽寿園にはいない海の生物(ウニ、ヒトデ等)とのふれあいも実施。

(2) 『みんなの楽寿園～次代につなげる光～』 主催：公益社団法人三島青年会議所

日時 11月8日(日) 午後5時から午後8時30分まで

内容 紙行灯で小浜池と森を彩ります。イベントステージには地域の祭りが大集合。

(3) 『大人のほっとタイムフェス in 夜菊鑑賞』

日時 11月14日(土) 午後5時から午後8時30分まで

内容 夜の幻想的な菊まつりを舞台に音楽演奏や温かい飲食物の販売など、日常の喧騒からほっと一息つけるカラダもココロも美しくなるイベントを開催。

(4) 『楽寿園映画村』(仮) 主催：みしまびとプロジェクト

日時 11月15日(日)

内容 みしまびとプロジェクトの作る映画村。「映画作り」「惑う」「昭和」「家族愛」をテーマに、映画づくりの体験ゲームや作品『惑う』にちなんだチェックポイントをまわるウォークラリーや、物語にからめた「昭和」をテーマにしたエリアで遊べるイベント。





寄せ植え講座の開催について



1 「子ども寄せ植え講座～クリスマス飾ろう～」

日 時 平成27年11月15日（日）午前10時から正午

ところ 三島市立公園楽寿園展示場

対 象 三島市内在住の小学生以下の子ども（3年生以下の方は、保護者同伴で参加）

定 員 30人

講 師 ふじのくに花の都しずおかアドバイザー 設楽 和男氏

内 容 花の講話と寄せ植えづくり

（ビオラやチューリップの球根など冬から春まで花が咲く鉢植えを作ります。）

材料費 800円

申込み 申し込みは10月30日（金）までに水と緑の課に電話でお申込みください。

（材料用意の都合上、講習当日の受付は行っていません。）

2 コンテナガーデン講習会

日 時 平成27年11月19日（木）午前10時から正午

ところ 三島市立みどり育苗センター（初音台）

対 象 三島市内在住、在勤の方

講 師 日本ハンギングバスケット協会公認講師

内 容 コンテナガーデンの作製と管理に必要な知識、技術についての講義や実習

材料費 1,000円

申込み 申し込みは10月30日（金）までに水と緑の課に電話でお申込みください。

（材料用意の都合上、講習当日の受付は行っていません。）

その他 同じ内容の講習会を12月10日（木）にも開催します。（申込み締め切りは11月20日（金）になります。）

問い合わせ 水と緑の課 電話 055-983-2642



三島市



記者会見資料

せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～

ボランティアとの協働による 公共花壇植替え作業の実施について

三島市では、潤いと安らぎのある街づくりを進めるため、市民、事業者、行政との協働による『みどりと花いっぱい運動』を推進しております。

つきましては、町内会（自治会）、各種団体、学校等ボランティアの皆様のご協力により、市内公共花壇の植替え作業が下記のとおり実施されます。

1 実施日等

11月14日（土）、11月15日（日）、11月24日（火）、11月26日（木）、
11月27日（金）、11月28日（土）、11月29日（日）、12月5日（土）、
12月7日（月）

2 場 所 市内公共花壇7箇所

（中央花壇、水上柳通り花壇、谷田幸原線花街道花壇、桜川溶岩石積み花壇、
かわせみトンネル花壇、うめな花小路花壇、三島駅北口ポケットパーク）

※ 詳細な実施日時・場所等は別紙のとおりです。

また、天候、各団体の都合等により日時等が変更になることがありますので、取材の際は水と緑の課までご一報いただけますようお願いいたします。

3 参加数 26団体 約410人

4 植栽本数 ビオラ外 約24,200本



問合せ 水と緑の課

ガーデンシティ推進室 電話 055 - 983 - 2642

別紙 協働による公共花壇植替予定《平成27年度冬・春》

花壇名	日 時	協力団体	参加予定人数	面 積	花苗の種類	本数	
水上柳通り花壇	平成27年 11月 26日(木) 午後1時00分～	三島函南農協 花卉園芸組合 鉢物部会	約10名	約240㎡ 延長220m (44区画) H8. 3完成	ピオラ	約4,400本	
	平成27年 11月28日(土) 午前9時00分～	三島花の会	約30名				
		三島ライオンズクラブ	約20名				
	平成27年 11月28日(土) 午前9時00分～	芝本町3区町内会	約20名				
		大宮町1丁目自治会	約30名				
		中央町2区町内会	約30名				
花街道花壇	平成27年 12月5日(土) 午前8時30分～	山田中学校	約50名	約1,500㎡ 延長1.5km (38区画) H7. 1完成	ピオラ	約15,600本	
	平成27年 11月28日(土) 午前8時30分～	旭ヶ丘町内会	約20名				
		西旭ヶ丘町内会	約20名				
		初音台町内会	約10名				
		三恵台自治会老人会	約10名				
	平成27年 11月29日(日) 午前8時30分～	夏梅木環境美化	約10名				
		NPO法人 花咲ネットの会	約10名				
		(有)アイロード	約10名				
		静岡絆の会	約10名				
		三島緑の会	約10名				
		三島NPOボランティア連絡会	約10名				
		ふじのくに三島かがやきネット	約10名				
		三島郵便局OB会	約10名				
		かわせみトンネル花壇	平成27年 11月24日(火) 午後3時30分～				三島市体育協会
平成27年 11月24日(火) 午後3時30分～			にしあさ会	約10名			
平成27年 11月24日(火) 午後3時30分～	おもてなし会		約10名				
中央花壇	平成27年 11月15日(日) 午前8時00分～	三島泉ライオンズクラブ	約10名	約70㎡	ピオラ他	約900本	
三島駅北口ポケットパーク	平成27年 11月14日(土) 午後3時30分～	静岡県立三島長陵高等学校	約10名	約16㎡ H24.12完成	ピオラ他	約600本	
桜川溶岩石積み花壇 (白滝公園東側桜川沿い)	平成27年 11月27日(金) 午前9時00分～	三島建設業協会	約10名	約64花壇47㎡ 延長85(花壇71)m H8. 2完成	ピオラ他	約400本	
うめな花小路花壇 (中郷小学校南側)	平成27年 12月 7日(月) 午後3時15分～	中郷小学校	約20名	8㎡×3区画 H19. 3完成	ピオラ他	約700本	
計			26団体	約410名		約24,200本	

※天候、花苗の生育状況及び各団体の都合により、日・時及び花苗の種類、作業時間が変更となる場合がありますので、取材にいらっしゃる場合は、事前にお問い合わせ下さるようお願いいたします。



タニタ監修メニューの提供開始について

三島市では、健康を核としたまちづくり「スマートウェルネスみしま」を通じて、市民が健康でまちも元気で活気あふれる“健幸”都市づくりを進めています。

その一環として、本年1月26日に「食と運動による健康まちづくりに関する協定」を締結した株式会社タニタと協働による市民の健康づくりを推進するために、市内の飲食店においてタニタ監修メニュー開発に取り組んでおりましたが、このほどタニタの指定する基準等をクリアし提供開始の運びとなりました。このことにより、街中がタニタ食堂のイメージで回遊性が高まり、健康づくりとともに地域活性化が図れるものと考えております。

つきましては、報道方よろしくお願いたします。

記

1 タニタ監修メニュー提供開始日 平成27年11月7日（土）

2 取扱店舗及びメニュー（順不同）

No.	店舗名	メニュー名称（仮称）
1	Cafe&Gallery RAKU	ヘルシーミートパスタ
2	Cafe&Bakery グルッペ	ヘルシーサラダ豚しゃぶランチ
3	キッチンピコちゃん	麦豚ヒレソテーランチ
4	赤から三島店	14種類の野菜とキノコのヘルシーランチ
5	みしまプラザホテル カフェレストランセゾン	鶏もも肉のソテー 野菜たっぷりソース
6	割烹 呉竹	彩膳

※エネルギー量・塩分量についてはタニタにて計算中。また、提供金額については最終調整中。

3 お披露目会 11月7日（土） 12時～ 市長応接室にて試食会を実施。

4 監修ポイント

- (1) タニタ食堂で提供しているメニュー同様に、カロリー500Kcal 前後、塩分3g 前後とし、低カロリー、低塩分の健康的な食事でありながら、満腹感・満足感のあるメニューとする。
- (2) 定食スタイル（一汁三菜）若しくは類似形態
- (3) 野菜は200g 以上使用する。
- (4) その他、タニタ管理栄養士の指導に基づき、タニタ食堂の基準に近いメニューとする。

5 全国での事例 新潟県長岡市、東京都板橋区等で監修メニューを実施していますが、6店の認定店舗が揃うのは三島市が全国で初めてとなります。



**SMART
WELLNESS
MISHIMA**

スマートウェルネスみしま



6 これまでの流れ

- (1) 6月22日 タニタ監修メニュー募集に係る説明会の開催
- (2) 7月中旬 実施希望店舗の募集（書類による応募）
- (3) 7月下旬 書類審査会を開催し、実施6店舗が決定
- (4) 8月24日 タニタ管理栄養士による6店舗への全体レクチャーの開催
- (5) 8月～9月 書類のやり取りによるメニュー監修
- (6) 9月下旬 試食指導（第1回目）の開催
- (7) 10月中旬 試食指導（第2回目）の開催
- (8) 10月下旬 最終調整、エネルギー量・塩分量計算を行い監修メニューの認定

7 メニュー提供店と協働で行う事業

- (1) 活動量計のアップロード
- (2) みしまタニタ健康くらぶ会員への割引料金適用
- (3) 食べ歩きスタンプラリーの実施（12月頃より開催）
- (4) 監修メニューを活用した観光誘客
- (5) 健康イベントの開催

8 今後の予定

- (1) 11月下旬にメニューを掲載したまち歩きマップを発行します。
- (2) 平成27年度は6店舗でスタートしていますが、平成28年度以降は更に店舗を増やします。



みしまタニタ健康くらぶ健康ミニセミナーについて

三島市では、健康を核としたまちづくり「スマートウェルネスみしま」を通じて、市民が健康でまちも元気で活気あふれる“健幸”都市づくりを進めています。

その一環として、本年1月26日に「食と運動による健康まちづくりに関する協定」を締結した株式会社タニタと協働で、市民の健康づくりを推進するプログラム「みしまタニタ健康くらぶ」会員募集を兼ねた健康ミニセミナーを市内各地で開催いたします。つきましては、報道方よろしくお願いたします。

記

1 セミナー概要

- | | |
|------------|--|
| (1) 名称 | みしまタニタ健康くらぶ健康ミニセミナー |
| (2) 開催日・会場 | 11月28日(土) 時間：13時30分～15時30分
会場：中郷文化プラザ 多目的ホール
12月18日(金) 時間：13時30分～15時30分
会場：錦田公民館 講堂
1月30日(土) 時間：13時30分～15時30分
会場：生涯学習センター3階 |
| (3) 入場 | 無料(事前申し込み不要) |
| (4) 内容 | |
| ア 講演 | タニタ食 500kcal 満腹定食の秘訣(仮)
講師：(株)タニタ |
| イ 運動 | 健康ストレッチほか
講師：(株)タニタ |
| ウ 事業説明 | みしまタニタ健康くらぶについて
説明者：三島市健幸政策室 |
| エ 体組成測定会 | 体組成計測定を実施 |



2 みしまタニタ健康くらぶについて

当該くらぶは有料会員組織で、(株)タニタの活動量計を会員証として各自が持ち歩き、身体活動が見える化することで、より多くの歩行や運動を継続していただくことを目的とします。

体の状態を「はかり(P)」、日常生活を振り返って「わかり(D)」、原因を確認し「気づき(C)」、実行改善して「変わる(A)」、このタニタ式のPDCAサイクルを広く三島市で展開することで「健幸都市・三島」の実現を図るものです。

- | | |
|----------|---|
| (1) 会費 | 年会費 3,500円(活動量計、個人ID付与)。2年目以降は2,000円 |
| (2) 会員対象 | 三島市民、市内在勤・在学(年齢不問) |
| (3) 会員特典 | ・タニタ共催会員限定健康イベントへの参加
・タニタ健康コンテンツの閲覧
・みしま健幸塾の利用割引、楽寿園入園無料 など |

問合せ 健康づくり課健幸政策室 電話 055-973-3700



「NPO法人フードバンクふじのくに」への災害用備蓄食料の提供

三島市では、賞味期限切れとなる災害用の備蓄食料を地域の防災訓練に合わせ自主防災組織に無償配布しております。毎年、1万から2万食の食料が廃棄対象となるため、配布しきれない食料については廃棄してきました。三島市に連合沼駿三田地域協議会ならびに三島地区労働者福祉協議会からの要望、また、このたび、「NPO法人フードバンクふじのくに」から生活困窮者へ食料を提供するため、廃棄する備蓄食料の寄贈の申し入れがありましたので、「災害用備蓄品の寄贈に関する同意書」に同意し、継続的に無償提供することとなりました。

1 提供先

NPO法人フードバンクふじのくに（静岡市葵区宮ヶ崎町 53 番地）
理事長 日詰 一幸 氏

2 災害備蓄食料の贈呈式

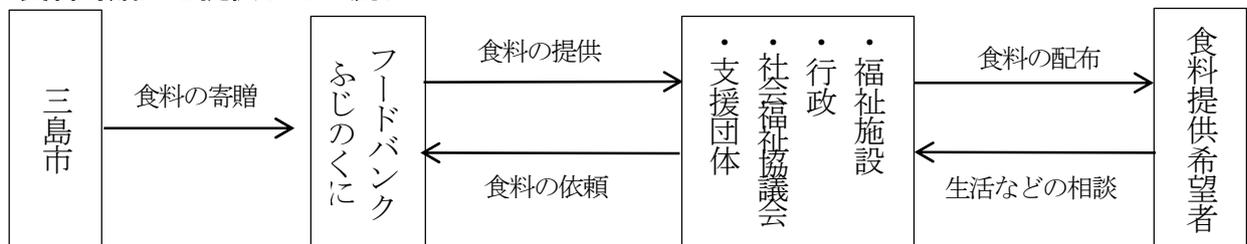
- (1) 日 時 平成 27 年 10 月 26 日(月) 午後 3 時
- (2) 場 所 市長応接室
- (3) 出席者(予定)

フードバンクふじのくに 副理事長 木下 達夫 (きのした たつお) 様
三島地区労働者福祉協議会 会長 福本 強 (ふくもと つよし) 様
連合沼駿三田地域協議会 議長 村田 康文 (むらた やすふみ) 様

3 平成 27 年度に提供する備蓄食料

缶詰パン 3,840 食
スティックパン 5,000 食

4 食料寄贈から提供までの流れ



問合せ 危機管理課 電話 055 - 983 - 2650



栃木県佐野市との災害協定の締結について

このたび、三島市と栃木県佐野市との間で、「災害時における相互支援協定」を締結することとなりました。

大規模災害時には、迅速な支援を受けることができるよう、他の機関との連携が必要となりますが、三島市・佐野市いずれかが被災した際に、一方が救助、応急復旧等の職員派遣、水・食料等の供給などを実施するという内容です。遠隔地の単独自治体との災害協定締結は、東京都狛江市、新潟県三条市、埼玉県鴻巣市に次いで、4市目となります。

なお、協定締結式につきましては、下記のとおり三島市長が佐野市を訪問し、協定書の署名を実施いたします。

記

1 日時

平成27年10月30日（金） 午後3時から

2 場所

栃木県佐野市役所

3 出席者

岡部 正英 佐野市長、 豊岡 武士 三島市長、 佐藤 三武朗 佐野短期大学学長 ほか

4 協定書(案)

災害時における相互支援協定書 21ページ参照

主な内容

- (1) 食料、飲料水等の生活必需物資及びその供給に必要な資機材の提供
- (2) 被災者の救出及び応急復旧に必要な職員の派遣並びにこれらに必要な資機材等の提供
- (3) 避難が必要な被災者の受入れ

5 その他

佐野市と三島市は、ほぼ同じ人口規模で、湧水や門前町としての共通点、源頼朝ゆかりのまち（佐野を治めていた佐野氏は源頼朝に従軍し、御家人として認められる）としての縁があります。

また、前日本大学国際関係学部長の佐藤三武朗氏は、現在、佐野日本大学学園 佐野短期大学の学長となっており、同氏の仲介により、両市が連携を深めていこうというきっかけとなりました。

今後は、災害協定だけではなく、様々な施策において、友好・連携を深めていく予定です。

災害時における相互支援協定書（案）

栃木県佐野市及び静岡県三島市は、災害時における相互の支援に関し、次のとおり協定を締結する。

（趣旨）

第1条 この協定は、栃木県佐野市又は静岡県三島市のいずれかの地域で被災した市（以下「被災市」という。）が自力で応急措置を行うことが困難である場合及び復旧のため支援を必要とする場合において、被災市から要請を受けた市（以下「支援市」という。）が行う支援に関し、必要な事項を定めるものとする。

（災害）

第2条 この協定において、支援の対象とする災害は、災害対策基本法（昭和36年法律第223号）第2条第1号に規定する災害をいう。

（支援）

第3条 被災市が次の各号のいずれかの支援を必要とする場合には、被災市と支援市との間の協議によりその内容を決定し、これを行う。

- (1) 食料、飲料水等の生活必需物資及びその供給に必要な資機材の提供
- (2) 被災者の救出及び応急復旧に必要な職員の派遣並びにこれらに必要な資機材等の提供
- (3) 避難が必要な被災者の受入れ
- (4) 前各号に掲げるもののほか、被災市から要請のあった事項

（支援の要請等）

第4条 被災市が支援を要請しようとする場合には、次に掲げる事項を明らかにして、電話等により連絡し、その後速やかに文書を提出するものとする。

- (1) 被害の状況
 - (2) 支援の種類
 - (3) 支援の具体的な内容及び必要量
 - (4) 支援を必要とする期間
 - (5) 支援を行う場所及び当該場所への経路
 - (6) 前各号に掲げるもののほか必要な事項
- 2 支援市は、前項の規定により要請を受けた場合であって、特別な事情により支援ができないときは、その旨を速やかに電話等により連絡するものとする。

（費用負担）

第5条 支援に要した経費は、法令等に定めがあるものを除くほか、原則として被災市が負担する。

(損害補償等)

第6条 支援の業務に従事する職員が、その業務により死亡し、負傷し、若しくは疾病にかかり、又は障害の状態となったときは、その者又はその者の遺族若しくは被扶養者がこれらの原因によって受ける損害の補償については、被災市が行う。

2 支援の業務に従事する職員が、業務上第三者に損害を与えた場合において、その損害が支援市から被災市への往復経路途中に生じたものであるときは支援市が、それ以外の場合において生じたものであるときは被災市が、その賠償の責めを負う。

(有効期間)

第7条 この協定の有効期間は、締結の日から1年とする。ただし、有効期間満了30日前までに、栃木県佐野市又は静岡県三島市の一方が相手方に対しこの協定の改定又は解除の申し出をしないときは、期間終了の日の翌日から1年有効期間を延長する。

(協議)

第8条 この協定に定めのない事項又は疑義が生じた場合は、その都度両市が協議して定める。

この協定の締結を証するため本書2通を作成し、両市長が署名の上、各自1通を保有する。

平成27年 月 日

栃木県佐野市

市長

静岡県三島市

市長

	 佐野市	 三島市
発足年月日	2005年2月28日	1941年4月29日
人口 (H27年4月1日現在 住基台帳)	121,522人	111,616人
世帯数	49,773世帯	47,973世帯
面積	356.04km ²	62.02km ²
交通	JR両毛線(佐野駅)、東武鉄道佐野線(佐野駅、田沼駅) 東北自動車道(佐野藤岡IC、佐野スマートIC)、北関東自動車道(佐野田沼IC)、国道50号、16号、293号	JR東海道新幹線・東海道線(三島駅)伊豆箱根鉄道(三島駅他4) 東名高速道路(裾野IC)、新東名(長泉沼津IC)、東駿河湾環状道路(三島萩IC 他4)、国道1号、136号
市の特色	<ul style="list-style-type: none"> ・旧佐野市、田沼村、葛生町が合併 ・佐野厄除け大師 ・一瓶塚稻荷神社の門前町 ・国指定史跡 唐沢山城跡 ・佐野プレミアムアウトレット(年800万人) ・出流原弁天池湧水(日本名水100選) 	<ul style="list-style-type: none"> ・東海道の宿場町として繁栄 ・源頼朝ゆかりの三嶋大社 ・山中城跡(日本100名城) ・国指定天然記念物・名勝 楽寿園 ・日本一の大吊り橋(2015年完成予定) ・富士山の眺望、源兵衛川(名水100選) ・「スマートウェルネス三島」事業
特産・名産物	佐野ラーメン(200件以上)、ドロマイト(生産日本一)、鋳物、ひな人形(県伝統工芸品)、土鈴(県伝統工芸品)、飛駒和紙、牧歌舞妓(県重要無形文化財)	うなぎ、みしまコロッケ、箱根西麓三島野菜、三島暦
将来都市像	「育み支え合うひとびと、水と緑と万葉の地に広がる交流拠点都市」	「せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島」～環境と食を大切に～
事業所数(H24経済センサス)	6,595	5,406
製造品出荷額(同上)(百万円)	337,259	181,318
商品販売額(同上)(百万円)	255,708	176,051
財政力指数(3カ年平均)	0.72	0.9
予算額 (H27一般会計当初予算)	467億円	355.3億円
職員数 (H26当初 教育長含む)	1,068人	834人
マスコットキャラクター	 さのまる (2013 ゆるキャラグランプリ1位)	 みしまるくん みしまるこちゃん (同62位)
両市の共通点	<ul style="list-style-type: none"> ・人口規模 ・湧水 ・門前町 ・源頼朝(佐野市を治めていた佐野氏は源頼朝に従軍し、御家人として認められる) ・佐藤三武朗氏の仲介 前日大国際関係学部長、現佐野日本大学学園(佐野短大)学長 	



三島市遺体措置訓練の実施について

1 目的

三島市遺体措置計画（平成27年8月全面改訂）に基づき、遺体収容所である北上公民館で会場の設営及び遺体措置の手順を関係機関とともに実践し、当計画の実効性を確保すること。

2 検証事項

- ・遺体措置の手順及び関係機関の役割分担
- ・会場のレイアウト、準備物の確認

3 実施日 平成27年11月1日（日） 午前9時30分～11時30分

4 会場 北上公民館（三島市萩312番地）

5 訓練参加団体

三島警察署、静岡県、一般社団法人三島市医師会、一般社団法人三島市歯科医師会、葬祭業者、静岡県霊柩自動車協会、三島函南広域行政組合立みしま聖苑、三島市 計 約40名

6 訓練内容（予定）

時間	内容	説明
9:30	開会・訓練内容説明	
9:40	遺体収容所開設	実際の会場のレイアウトの設営を備え付けの準備物を使用し設営する
10:10	遺体措置の実施	遺体収容→総合受付→検視・検案→遺体処置→遺体安置→遺体の引渡し
11:00	意見交換	検証事項 ・遺体措置の手順及び関係機関の役割分担 ・会場のレイアウト、準備物
11:30	解散	



ママが楽しく学ぶ防災講座

この講座は、「防災について知りたいが、子育て中であり、講座等に子連れで行けない。」「もっと、身近で気軽に参加できるような防災講座を開催してほしい。」等女性との意見交換会で出されたご意見に応えるため、子どもと一緒に参加ができ、気軽に参加でき、子育て世代に役立つ防災講座を全3回開催します。各講座ごとの申込みとなります。

1 第1回 【お散歩で危険箇所を確認！】

目的：身近で、どのような所や物が危険かを学ぶ。

非常食の試食体験をし、自ら、子どもにあった食料の備蓄は何か等の啓発をする。

(1) 日時 平成27年11月18日(水) 10:00～12:00

(2) 場所 三島市民活動センター

(3) 内容

ア 本町タワー周辺を子どもと散歩し、どんな箇所が危険か確認

イ 備蓄食料試食会

(4) 対象 市内在住で小学生以下の子供を持つ保護者

(5) 定員 30人(定員を超える時は抽選)

(6) 申込み方法 電話 983-2650

FAX 981-7720

メール kiki@city.mishima.shizuoka.jp

電子申請

(7) 申込み期限 11月13日(金)

今後の講座開催予定

2 第2回 【東日本大震災の時、ママ達は？】

(1) 日時 平成27年12月4日(金) 10:30～13:00

(2) 場所 三島市社会福祉会館 3階 第1会議室

3 第3回 【サバイバルご飯にチャレンジ】

(1) 日時 平成28年1月16日(土) 10:30～13:00

(2) 場所 三島市民生涯学習センター 5階 料理講習室



伊豆半島7市6町首長会議 第3回伊豆半島防災シンポジウムについて

美しい自然に恵まれ観光地としても名高い伊豆半島ですが、南海トラフ巨大地震をはじめとする大災害では、伊豆半島全域で地震動、津波による甚大な被害が想定されています。本シンポジウムは、東日本大震災を教訓にするため、被災直後から、最前線で災害対応に当たられた方をお招きし、避難所での課題や解決策についての基調講演、様々な視点からご意見を伺うためパネルディスカッションを通じて、伊豆半島の方々への減災の取り組みに繋げていくものです。平成25年より伊豆半島7市6町首長会議が開催をし、本年度で3回目の開催となります。

- 1 日時 平成27年11月25日(水) 13:00～15:30
- 2 場所 三島市民文化会館 大ホール
*三島駅南口より徒歩約3分
*駐車場は、ありませんので公共交通機関をご利用ください。
*託児有り(事前申込必要)
- 3 内容
 - (1) プレゼンテーション
 - ①「災害時の対応～TEC-FORCEの役割と活動～」
国土交通省中部地方整備局沼津河川国道事務所 所長 梅村 幸一郎 氏
 - ②「静岡県の大規模地震被害想定について」
静岡県危機管理部危機政策課 危機専門監 黒田 健嗣 氏
 - (2) 基調講演
「被災者の生活支援と要配慮者サポート、自治体間の連携」
～東日本大震災・ふくしま避難所の運営に学ぶ～
福島大学うつくしまふくしま未来支援センター 客員准教授 天野 和彦 氏
 - (3) パネルディスカッション
「多様な避難所運営～地域の生活者と観光交流客の保護～」
コーディネーター 三島市長 豊岡 武士
パネリスト
 - ①基調講演 講師：天野 和彦 氏
 - ②元岩手県宮古市危機管理監：小笠原 昭治 氏
 - ③宮城県南三陸 ホテル観洋：女将 阿部 憲子 氏
 - ④元岩手県釜石市両石町元会長：瀬戸 元 氏



新幹線ひかり号の三島駅停車本数の増加等の要望について

1 概要

三島市では平成11年より静岡県東部地域の拠点駅として、地域住民、周辺企業は元より、観光やビジネス等で静岡県東部を訪れる人々の利便性の向上と地域活性化を図るため、新幹線（ひかり号等）の三島駅停車増要望を行ってきました。

三島駅における新幹線の増発等については、周辺市町や近隣の企業、大学等からの要望や期待も大きいため、実現に向けて粘り強く要望活動を続けていく必要があります、本年度についても要望活動を実施するものです。

2 日時

平成27年11月9日（月） 午後3時

3 要望書提出先

東海旅客鉄道株式会社 新幹線鉄道事業本部

4 要望書内容（案）

別紙のとおり

5 連名市町及び団体

三島市長 沼津市長 御殿場市長 裾野市長 伊豆の国市長 伊豆市長 函南町長
清水町長 長泉町長 小山町長

三島商工会議所 沼津商工会議所 御殿場市商工会 裾野市商工会 伊豆の国市商工会
伊豆市商工会 函南町商工会 清水町商工会 長泉町商工会 小山町商工会
伊豆観光推進協議会

6 賛同事業所等（予定）

（1）賛同事業所

【市内】 株式会社Z会・株式会社Z会CA・株式会社電業社機械製作所・東芝テック株式会社 静岡事業所・東レ株式会社三島工場・横浜ゴム株式会社三島工場（50音順）

【市外】 臼井国際産業株式会社・キヤノン株式会社富士裾野リサーチパーク・株式会社増進会出版社・東芝機械株式会社・株式会社時之栖・トヨタ自動車株式会社東富士研究所・トヨタ自動車東日本株式会社・富士通株式会社沼津工場・三菱アルミニウム株式会社富士製作所株式会社明電舎 沼津事業所・矢崎エナジーシステム株式会社・矢崎総業株式会社Y-CITY・株式会社リコー沼津事業所（50音順）

（2）賛同大学

【市内】 順天堂大学保健看護学部 日本大学国際関係学部（50音順）

問合せ	政策企画課
電話	055-983-2698



平成27年度技能功労者及び優秀技能者表彰式について

- 1 表彰式 平成27年度11月19日(木) 9時30分から
- 2 場所 生涯学習センター 講義室
- 3 受章者 技能功労者(7職種 8名) 優秀技能者(6職種 6名) 別紙
(平成26年度は技能功労者16名 優秀技能者4名)

4 概要

「技能功労者」

永年にわたり同一の職業に従事し、技能の練磨と後進の育成等により業界の発展に尽くされた方々の功績をたたえ、技能功労者として表彰する。

「優秀技能者」

優れた技能を持ち、将来が囑望される方々の功績をたたえ、優秀技能者として表彰する。

5 表彰基準

「技能功労者」

- ① 原則として三島市に居住し、主に市内で同一職種に30年以上従事している者
- ② 基準日(平成27年10月1日)現在、満60歳以上の者
- ③ 優れた技能を有し、後進の模範となっている者

「優秀技能者」

- ① 原則として三島市に居住し、かつ、市内で職業に従事している者
- ② 基準日(平成27年10月1日)現在40歳以下の者
- ③ 優れた技能を有し、将来が囑望される者
- ④ 職業能力開発促進法等に基づく技能検定で2級以上の資格を有する者

6 経過

「技能功労者」

- ① 昭和51年より実施 本年度受章者は累計916名
- ② 技能団体(職種ごとに構成されている団体等)及び一般市民による推薦

「優秀技能者」

- ① 平成19年より実施 本年度受章者は累計68名
- ② 技能団体(職種ごとに構成されている団体等)及び一般市民による推薦

問合せ 三島市産業振興部商工観光課
電話 055 - 983 - 2655



別紙

技能功労者表彰

職 種	氏 名	ふりがな	お勤め先
大工職	後藤 春夫	ごとう はるお	後藤建築
大工職	石渡 四男	いしわた よしお	石渡建築
土木施工管理	田中 健一	たなか けんいち	田中土建株式会社
電気工事	野秋 達生	のあき たつお	株式会社ノアキ
鍼灸マッサージ師	関上 光政	せきがみ みつまさ	関上治療院
機械技術	室伏 健一	むろふし けんいち	ニューデルタ工業株式会社
鋸目立て士	杉山 幸穂	すぎやま ゆきほ	杉山鋸店
理容師	渡邊 和子	わたなべ かずこ	山の床屋アオピカル

優秀技能者表彰

職 種	氏名	ふりがな	お勤め先
機械加工	後藤 佳治	ごとう よしはる	丸善工業株式会社
かわらぶき	金崎 浩二	かなざき こうじ	有限会社金崎瓦店
印刷	勝呂 剛	すぐろ ごう	合資会社三島印刷所
仕上げ	渡邊 大輔	わたなべ だいすけ	株式会社電業社機械製作所
製版	芦川 絵美	あしかわ えみ	東洋印刷株式会社
看板業	関野 昌彦	せきの まさひこ	有限会社せきの看板



「～三島秋まつり～三島フードフェスティバル2015」開催について

今年で4回目を迎える人気のグルメイベントを、下記のとおり今年も開催します。三島の食の豊かさ、多彩さ、美味しさを伝え、市街地活性化を図ります。

- 1 日時 平成27年11月21日(土) 午後10時～午後3時 ※雨天決行
- 2 場所・内容

会場	内容
三嶋大社	「まるごと三島」おいしいコーナー ・JA三島函南を中心に、「三島の食」が集合/大阪名物「三嶋焼」ついに三島に初出店！/箱根西麓三島野菜を使ったはじめてのおやつ“oichii”/みしまタニタ健康くらぶPR/出張！健幸鑑定団/ガーデンシティみしまPR
楽寿園 ※菊まつり開催中	旨いもの乱れ咲き/楽寿の森商店街/機関車型焼きいも機で焼くサツマイモ/大人も子どもも楽しめるおいしい食べ物・飲み物の販売
三島商工会議所	昔なつかし“学校給食” もう一度食べたい懐かしいソフト麺や揚げパンなどをご用意 三島ブランド認定品フェア・うまいもの市 三島ブランドと地元選りすぐりの食を販売
白滝公園	味の匠市 芝本町商店振興会の人気店が一堂に集まります(10:30～)
Via701	はんなり和カフェ&バー 着物を着たスタッフがおもてなし。スイーツに合うお酒・お茶等を提供 三島スイーツ 三島の野菜・果物を使用したスイーツを販売。毎年人気の企画(13:00～15:00)
みしまプラザホテル	食育ヘルシーランチ(11:30～14:00) タニタ監修・ヘルシーフレンチ
大社の杜みしま	オカシな杜～だがしなマルシェ～(22日も開催) 食べるだけでなく、写真撮影なども楽しめる新しい楽しみ方をご提案。夜には「だがしバー」も登場
大通り商店街	旬の三島野菜メニュー 参加飲食店で箱根西麓三島野菜を使った特別メニューを提供 ゆでらっかせいプロジェクト ゆでらっかせいのように柔軟な発想で各店が本業以外の食べ物を販売
旧中央幼稚園	三島 Night Camp ミシマナイトキャンプ 新鮮地元食材のFarmaer's BBQ、地元飲食店&クラフトブース、音楽ライブ・パフォーマンス
その他	4会場を回る味しま満喫スタンプラリー

4 主催 三島フードフェスティバル実行委員会(商工観光課内) 委員長 石渡浩二

5 ボランティア協力 富士山を囲む6信用金庫(三島、沼津、富士、富士宮、山梨、甲府)
※当日50人で会場をめぐりながらごみ拾いをしてください。

問合せ 商工観光課 電話 055-983-2656



集まれ、未来のトップアスリート みしまジュニアスポーツアカデミー開講について

「今から目指す！世界の表彰台!!」をキャッチフレーズに、(独)日本スポーツ振興センターの協力のもと、市内の小中学生の中から優れた素質の持ち主を発掘し、関係競技団体と連携しながら、将来、国民体育大会や国際舞台で活躍できる選手の育成をサポートする取り組みです。

- 1 開講期間 平成27年11月25日(水)～平成28年11月
- 2 参加資格 競技経験の有無は問いません！
 - ☑市内在住、在学の小学6年生～中学2年生である
 - ☑基礎体力に自信がある
 - ☑新たな競技に挑戦してみたい
 - ☑新たな競技で世界・全国を目指したい
- 3 競 技 レスリング、自転車、ボート、陸上、ホッケー
- 4 定 員 20人 ※11月10日(火)に選考会を開催(申込者は全員参加)
- 5 費 用 無料
※各プログラムの会場への送迎(例：県総合保健センター<谷田>、日本サイクルスポーツセンター<伊豆市大野>他)、保険料、最低必要な用具(ウェア、シューズ、帽子、防寒具など)は参加者負担
- 6 申込方法 各学校で配布される申込書に必要事項を記入し、**11月5日(木)までに**、みしまジュニアスポーツアカデミー事務局(〒411-0033 三島市文教町2-10-57 スポーツ推進課内)へ直接持参または郵送で申し込み
※申込書は市ホームページからもダウンロード可
- 7 開講式までのスケジュール
10月15日以降 各学校で要項配布
11月 5日(木) 申し込み期限
11月10日(火) 選考会開催(市民体育館 午後6時30分～)
11月18日(水) 可否通知
11月25日(水) 開講式(県総合保健センター 午後7時～)
- 8 問合せ みしまジュニアスポーツアカデミー事務局(三島市スポーツ推進課内)
〒411-0033 三島市文教町2-10-57
電話(055)987-7571
ホームページ <https://mishima-life.jp/mishimajsa/>



問合せ スポーツ推進課 電話 055-987-7571



消防フェアについて

このことについて、三島市消防本部ではイベントを通じて市民とふれあい、防火及び防災に対する市民の意識高揚を図るため、下記のとおり「消防フェア」を開催します。

記

1 目的 各種催し物を通じて市民のみなさまとふれあい、市民の皆さまに防火および防災に対する意識を深めていただくこと。

2 日時 平成27年11月1日（日） 10時00分から13時00分（3時間）
（雨天の場合は中止します。）

3 場所 三島市南田町4番40号 消防庁舎および南田町広場

4 イベント内容

【消防本部】

- ◇子どもレスキュー ◇煙体験ハウス ◇消防車両展示（救助工作車、救急車）
- ◇子ども消火放水体験 ◇AED取扱い体験 ◇救助隊訓練展示
- ◇顔出しパネル（救助隊、消火隊、救急隊） ◇ミニ消防車試乗
- ◇梯子車搭乗体験 ◇みしまるくん・みしまるこちゃん
- ◇住宅用火災警報器展示 ◇幼年消防クラブ(しらゆり幼稚園児)楽器演奏 など

【消防団】

- ◇操法訓練展示
- ◇各分団模擬店出店

5 その他

- (1) 赤ちゃんのオムツ替えや授乳のためのスペースを設置するなど、小さなお子様の来場にも対応しています。
- (2) 報道関係駐車は、庁舎敷地南東にお願いします。

問合せ 警防救急課 電話 055 - 972 - 5803
担当 小澤・澤村



秋の大通り宿場まつりについて

- 1 **開催目的** 大通りを歩行者天国とし、様々なイベントを通じ商店街（3商店街が共同で開催）と市民との交流を深めることによって、商店街の活性化を図る。
- 2 **開催日時** 平成27年11月3日（火・祝） 午前11時～午後4時（雨天決行）
・大通り宿場まつりオープニングセレモニー
（午前11時30分頃～ 本町タワー前）
- 3 **行事内容**
 - 初開催「ふるさと芸能フェスタ」（郷土芸能である“しゃぎり”“農兵節”“みしまサンバ”を保育園児～高校生の若い世代が披露することで、三島の郷土芸能を未来へ伝えます。）
場所：特設ステージ（兎月園向かい駐車場）、
時間：午後1時30分～3時30分
 - 秋の雅 花嫁道中（花嫁衣裳を身にまとった女性と花婿に扮した男性が人力車に乗って大通りを往復します。）
1回目：午前11時30分～ みしまプラザホテル出発
2回目：午後1時30分～ 三石神社出発
 - その他イベント（マジックショー、猿回し、射的、和太鼓、木工体験、ワゴンセールなど）
 - 10月25日に開催するハロウィンイベントのフォトコンテスト投票
- 4 **会場** 大通り商店街（広小路踏切から大社町西交差点）
- 5 **主催** 「大通り宿場まつり」
大通り商店街まつり実行委員会(実行委員長 熊沢 英治)
- 6 **共催** 本町大中島商店会、本町小中島商栄会、中央町商店会、
- 7 **問合せ先** 三島市産業振興部商工観光課 春山
電 話 055-983-2655



11月の児童虐待防止推進月間の取組みについて

1 児童虐待防止推進月間とは

児童虐待に関する相談件数は、全国的に増加傾向にあり、児童虐待問題は社会全体で早急に解決すべき重要な課題となっています。

このため、虐待の発生予防、早期発見・早期対応から、虐待を受けた子どもの自立に至るまでの切れ目のない総合的な支援が必要です。

これらの総合的な対策が地域に根付き、効果的に実施されていくためには、幅広い理解を深めていくことが不可欠でありますので、平成16年度から、児童虐待の防止等に関する法律が施行された11月を「児童虐待防止推進月間」と位置付け、児童虐待問題に対する社会的関心の喚起を図るため、全国的に広報や啓発活動を行っています。

2 三島市の取組み

(1) 児童虐待防止を訴え、相談窓口や児童虐待の通告先を市民に周知します。

【周知方法】

- ・ 広報みしま11月1号に相談窓口や児童虐待の通告先の案内を掲載します。
- ・ 自治会・町内会の協力を得て、児童虐待について記載された（厚生労働省作成）リーフレットを自治会内で回覧していただきます。

(2) 児童虐待問題に対する深い関心と理解が得られるように、児童虐待防止を訴え、街頭啓発活動を行います。

とき 平成27年11月3日（火・祝）

場所 三島大通り宿場まつり会場内

備考 相談窓口の一覧を記載したリーフレットおよび啓発品を配布します。

問合せ 子育て支援課 電話 055 - 983 - 2713



いい歯の日街頭キャンペーン



- (1) 日 時 平成27年11月6日(金)
- (2) 実施時間 三島駅 午前7時30分～8時15分
- (3) 実施場所 三島駅南口広場
【市民健康ボランティア(8020推進員)・歯科衛生士学生が配布】
3ヶ所に分かれてPR活動実施
①伊豆箱根鉄道改札前広場
②JR改札前広場
③三島駅前交番前街路樹付近
- (4) 実施内容 「いつでもどこでも、食べたら歯みがき」の普及を図るため、三島駅利用者へPRちらし及び普及啓発グッズを手渡す。
- (5) 実施主体 市民健康ボランティア(8020推進員会)
中央歯科衛生士調理製菓専門学校
三島市歯科医師会
三島市
- (6) その他 いい歯の日とは、「8020運動」推進の一環であり、国民への歯科保健啓発の強化を目的とするため、日本歯科医師会が1993年(平成5年)、11月8日を「い(1)い(1)歯(8)」の語呂合わせで設定されています。

問合せ 健康づくり課 電話 055-973-3700



第10回三島甘藷祭りについて

- 1 行事名称 「第10回三島甘藷祭り」
- 2 開催目的 佐野地区で生産される甘藷は箱根西麓の主要農産物であり、昭和初期には京都や大阪の市場で『山北印の甘藷』と言うブランド名で販売され、当時の甘藷の相場は三島の【山北印】で決まると言わしめた。その甘藷を復活させた『山北印の三島甘藷』を広く周知し、三島の農業振興と地産地消の推進、及び佐野地域の特色ある地域活性化・農業の発展を図る。
- 3 日 時 平成27年11月7日（土）午前9時から午後2時まで（雨天決行）
- 4 場 所 JA三島函南佐野支店
- 5 主 催 三島甘藷祭り実行委員会 代表 齊藤 修
- 6 共 催 三島市・三島函南農業協同組合
- 7 行事内容
 - 山北印の三島甘藷の販売
 - 甘藷みしまコロケ、みしまコロケの販売
 - 三島甘藷スイーツの販売
 - 焼き芋、さつまスティック、大学芋の販売
 - JA三島函南フレッシュによる箱根西麓三島野菜の直売
 - 各種テナントの出店
 - 伊豆佐野保育園児による“山北甘藷音頭”のお披露目
 - ○×クイズ大会 優勝者には景品が！
 - 空クジなしガラガラポン抽選会《チラシ持参の方対象》
 - 山北さつま汁の試食（なくなり次第終了）
- 8 スケジュール
 - 9時00分 開会宣言、イベント開始
 - 9時30分 山北さつま汁の配布（1回目）
 - 10時30分 伊豆佐野園児による“山北甘藷音頭”披露
 - 11時00分 セレモニー、来賓挨拶
 - 11時30分 山北さつま汁の配布（2回目）
 - 13時00分 ○×クイズ大会
 - 14時00分 終了



第29回箱根の里まつりの開催

- 1 目的 日ごろ、自然とふれあう機会の少ない市民の皆様を箱根西麓の自然の中に招き、手づくりの楽しさや大自然を満喫していただく。また、青少年健全育成にご活躍いただいている諸団体と地元地域の皆様が、各種イベントを通じて活動を紹介する中で親睦を図る。
- 2 主催 箱根の里まつり実行委員会
- 3 共催 三島市教育委員会生涯学習課(箱根の里)
- 4 日時 平成27年11月8日(日曜日) 午前10時から午後2時まで
- 5 会場 三島市立箱根の里
- 6 実施内容

餅つき大会	箱根西麓野菜の朝市	喫茶コーナー
フリーマーケット	各種模擬店	ゲームコーナー
クラフト	プラネタリウム	自然観察教室
浴室開放	スタンプラリー	しゃぎり演奏
三島サンバ	バトントワリング	バンド演奏

7 協力団体

坂地区地域振興会	坂地区自治会	三島市子ども会連合会
ボーイスカウト	ガールスカウト	ジュニアリーダー実行委員会
三島市青年団体連絡協議会	JA 三島函南女性部まめの木	三島市南婦人会
白道ジュニアバンド	チャレンジスクール指導員会	三島人
静岡恵明学園	箱根の里運営協議会	

8 実行委員会

三島市立箱根の里

〒411-0000 三島市北原菅4710-1

TEL055-985-2131 FAX055-985-2610

問合せ 箱根の里 電話 055-985-2131



第22回「市民すこやかふれあいまつり」の開催について

1 目的

地域社会で生活をひとつにし、市民相互の思いやりを基調とした連帯の輪をさらに広げ、健康で明るい福祉のまちづくりを推進する。

2 スローガン

「感じてください 地域のチカラ！！～健幸で明るい福祉のまちをめざして～」

3 日時

平成27年11月8日（日） 午前10時00分から午後2時30分まで

4 場所

三島市立北小学校（三島市文教町1丁目4-8）

5 主催

三島市・市民すこやかふれあいまつり実行委員会

6 内容

体育館内：ボランティア団体等による活動のPR

福祉施設の紹介・自主生産品の販売・日用品バザーなど

ステージ：ミニライブ・ふれあい抽選会など

模擬店：やきそば・から揚げ・輪投げなど

健康コーナー：測定器を使った体力チェックなど

7 その他

当日開催される第29回箱根の里まつりをお楽しみいただくために、連絡バスが運行されます。

無料送迎バス 市役所⇄北中学校⇄箱根の里

市役所発 8:30、9:00、10:00、11:00

箱根の里 11:30、13:00、14:30



平成27年防火ポスター及び書写の表彰式並びに 作品の展示について

このことについて、

1 表彰式

- (1) 日 時 平成27年11月8日(日) 午前10時00分から
- (2) 場 所 三島市消防庁舎3階 消防センター
- (3) 応募総数 保育園・幼稚園・小学校・中学校から 合計2,260点
- (4) 表 彰
 - ア 静岡県幼少年女性防火委員会 幼年の部 佳作 1点(防火ポスター1点)
 - イ 市長賞 5点(防火ポスター3点・書写2点)
 - ウ 議長賞 5点(防火ポスター3点・書写2点)
 - エ 教育長賞 5点(防火ポスター3点・書写2点)
 - オ 消防長賞 5点(防火ポスター3点・書写2点)
 - カ 消防団長賞 5点(防火ポスター3点・書写2点)
 - キ 防火協会長 12点(防火ポスター8点・書写4点)
 - ク 幼年消防クラブ会長賞 4点(防火ポスター4点)

2 入選作品の展示

- (1) 期 日 11月7日(土)から11月15日(日)まで
- (2) 場 所 日清プラザ・イトーヨーカドー三島店2階



三島市



記者会見資料

せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～

三島市医師会・三島市歯科医師会・日本大学短期大学部食物栄養学科・三島市共催 「糖尿病予防公開講座」の開催について

三島市は、県内でも糖尿病有病率が高い状況が近年続いています。糖尿病は、自覚症状がないまま進行し、脳梗塞や心筋梗塞に至ることがあります。また、放置しておけば透析治療をしなければ生命を維持することができない状態になることが分かっています。市民が糖尿病を早期に見つけて、生活習慣の見直しをする機会とするため、医師会・歯科医師会・日本大学短期大学部食物栄養学科と共催で糖尿病予防公開講座を行います。

つきましては、報道方よりよろしくお願いいたします。

記

- 日時**
第1弾 平成27年11月12日（木）午後6時30分から（開場午後6時）
第2弾 平成27年11月14日（土）午後1時30分から（開場午後1時）
- 場所**
第1弾 三島市民生涯学習センター3階講義室
第2弾 日本大学国際関係学部・短期大学部三島校舎15号館1階
- 目的** 講演会によって一人でも多くの市民が、糖尿病の予防・対策のための生活習慣を見直すきっかけをつかみ、健康で幸せな毎日を送れるようにするため。

4 講演内容

第1弾「薬を使わずに糖尿病を治す方法」 講師 えのさわなおこ 榎澤尚子先生（後藤外科胃腸科医院）

「歯周病予防は糖尿病予防」 講師 くりはらゆきお 栗原由紀夫先生（栗原歯科医院）

第2弾「タイプ別の食事のとり方」 講師 しのはらけいこ 篠原啓子先生

（日本大学短期大学部食物栄養学科 准教授）

5 入場料 無料

6 申込み 各回前日までに電話にて健康づくり課（973-3700）へ

問合せ 健康づくり課 成人保健係 電話 055 - 973 - 3700



SMART
WELLNESS
MISHIMA

スマートウェルネスみしま



第20回中郷文化プラザまつりについて

中郷文化プラザで活動している団体やサークルが、日頃の活動の成果を舞台と展示で発表します。また、第20回という節目をきっかけに、新規団体の参加、模擬店、体験コーナー、シャギリなど、来場者の方々みなさんが楽しめるイベントがあります。ぜひお越しください。

1 とき

平成27年11月14日（土）午前9時～午後4時

2 ところ

中郷文化プラザ（梅名353-1）

3 内容

《展示の部》

絵手紙、書道、皮工芸、料理、みしまびとプロジェクトなど 12団体

《発表の部》

健康表現体操、大正琴、社交ダンス、中島八坂太鼓など 12団体

《体験コーナー》

絵手紙体験、こども生け花体験、押し花体験、野菜の分量当て体験
缶バッチ作り、ムニユムニューボール作り

《イベント広場》

長伏・御園・松本シャギリ、中島八坂太鼓、みしまびとPR
中郷西中学校 吹奏楽部、子ども用ゲームブース

問合せ 生涯学習課（中郷公民館） 電話 055-982-5100



三島町・北上村合併80周年記念 第9回北上文化プラザまつりについて

北上文化プラザで活動している団体やサークルが、日頃の活動の成果を舞台と展示で発表します。模擬店、体験コーナー、子どもシャギリもありますので、ぜひお越しください。お子様には、お菓子の配布もあります。

また、今年には北上村と三島町が合併して80年を迎えます。開会式では北上地区自治会連合会の皆様によるくすだま割りや、小学生・中学生から募集した、北上地区80周年記念絵画コンクールの優秀作品の表彰式が行われます。

1 とき

平成27年11月15日（日）

午前9時～午後4時

三島町・北上村合併80周年記念式典は、午前9時から開会式の中で行われます。

2 ところ

北上文化プラザ（萩312番地）

3 内容

《舞台発表》 園児による和太鼓演奏、ヴァイオリン、日本舞踊、フラダンス、詩吟、演歌、
社交ダンスハーモニカ など 26団体

《作品展示》 生け花、絵画、書道、絵手紙、パンフラワー、編み物、パッチワーク、菊花、
盆栽 など 26団体

《模擬店》 ちらし寿司、お団子、バザー、焼き菓子、パン、打ちたてのそば、餅、野菜販
売、ヤーコン販売、ヨーヨー釣り など11団体

《その他》 茶道お点前、エコたわし作り、フラワーアレンジメント体験、シャギリ など
交通安全協会三島地区支部北上分会による交通安全コーナー、北上地区自治会連合
会・北上地区老人クラブ連合会・北上小学校PTA協力による子ども遊び広場



三島秋まつりの開催について

【にいなめ祭 門前市】

- 1 日時 平成27年11月22日（日）10:00～15:00
- 2 会場 下田街道 ※歩行者天国
- 3 イベント内容

- ・門前娘コンテスト…イメージガールとして23日のにいなめ祭で、巫女姿で奉納した野菜の無料配布を行ったり、各種事業でPRしたりしていただく『門前娘』を決定します。
- ・今年のテーマ野菜は「三島甘藷」。旬の箱根西麓三島野菜をはじめ、地元名産品のお店が下田街道に“ずらり”と並びます。
- ・下田街道にかつてあった「二の鳥居」を1日限りで再現し、歴史文化に基づいた賑わいを生み出します。

【にいなめ祭（宝船・宝汁・宝分け）】

- 1 日時 平成27年11月23日（月・祝）
- 2 イベント内容

21日（土） 禊・御輿行列

ところ 瀧川神社～三嶋大社

内容 瀧川神社で正式な禊を行い、清めた身体で新嘗祭に奉納する野菜を御輿に載せ、神社から三嶋大社まで行列を組み運びます。

※詳細な時間等は、三島商工会議所青年部（055-975-4441）へお問い合わせください。

22日（日） 箱根西麓三島野菜の宝船 展示（開催場所：三嶋大社芸能殿）

JA 三島函南青壮年部が丹精込めて育てた野菜を木製宝船に盛り付けて展示します。

23日（月・祝） 箱根西麓三島野菜の宝船 奉納、宝汁・宝分け（三嶋大社境内）※先着順

9時より：23日に斎行される三嶋大社の新嘗祭に併せ奉納します

13時より：宝船に盛り付けた野菜を使い、地元学生が作ったオリジナル野菜汁を無料配布

14時より：奉納した野菜宝船から野菜を下ろし、無料配布

運営 【主催】三島商工会議所 青年部

問い合わせ先 三島商工会議所 青年部事務局（電話 055-975-4441）

問合せ 商工観光課 電話 055 - 983 - 2656
055 - 983 - 2655



「地元野菜の魅力たっぷり!!学校給食体験バスツアー」について

三島市の新規食育事業として、JA 三島函南と協力し、市内在住・在勤・在学の人を対象に、地元産品や現在の学校給食の魅力と地産地消を学ぶ“体験型”バスツアーを開催します。

三島市では「あらゆる世代への食育の推進」と「家族・地域の食による絆づくり」を重点プロジェクトと位置付けています。

当バスツアーは、学校給食に使われている地元野菜について、生産者の講話による知識の習得と、野菜の収穫体験から収穫野菜を使用した学校給食の試食体験を行います。

実際に食材に触れ・味わうことで、地域の魅力を感じながら食育を学べる機会とします。

また、参加者・生産者同士の交流の場とし、地域の絆づくりに努めます。

つきましては、報道方よろしくお願ひいたします。

- 1 **事業名** 「地元野菜の魅力たっぷり!!学校給食体験バスツアー」
- 2 **開催日** 平成27年11月26日(木) 午前9時00分～午後1時45分
- 3 **対象** 市内在住・在勤・在学の人
- 4 **体験内容**
 - (1) 農業生産者の講話
 - (2) 箱根西麓三島野菜の収穫体験
 - (3) 収穫野菜を使った学校給食の試食
 - (4) 健口体操
- 5 **費用** 1人500円(昼食代・体験料等を含む)
- 6 **募集人員** 40人(定員になり次第締め切り)
- 7 **申込方法** 下記連絡先へ電話・メールまたは電子申請
- 8 **チラシ** 別紙のとおり

※報道関係者の方の駐車場を確保しますので、必要な場合は事前にご連絡ください。

問合せ	健康づくり課
電話	055 - 973 - 3700
メール	kenkou@city.mishima.shizuoka.jp
電子申請	チラシ内QRコードより入力



第23回 JA 三島函南農業祭（畜産祭り）について

1 開催日時

平成27年11月29日（日）午前9時～午後2時（少雨決行）

2 開催場所

長伏公園（芝生広場、駐車場）

3 内容

農産物品評会（即売：午前11時00分～）、地元農産物の直売、出店（みしまコロッケ、ポン菓子、焼き芋、焼き鳥、乳製品、綿菓子、そば、うどん、花卉・花木類ほか）、大道芸ショー、ふわふわ（エアードバルーン）

4 当日スケジュール

時間	イベント内容
9:00	開会宣言
9:30	餅まき（役員）
10:00	ステージショー
11:00	セレモニー（来賓祝辞・各種表彰等）
12:30	餅まき（来賓）、ステージショー
14:00	餅まき（役員）・開会宣言

※当日のスケジュール・イベント内容は変更になる場合がありますのでご了承ください。

問合せ JA三島函南本店 総務課 (055-971-8211)



「第40回みしま生活展」について

- 1 **開催日** 平成27年11月29日（日）
午前10時～午後2時
(開会式：講義室9時45分から10時)
- 2 **会場** 三島市生涯学習センター 3階
多目的ホール、市民ギャラリー、講義室
- 3 **主催** 「三島市消費者連絡協議会」
共催 三島市
- 4 **テーマ**
「つながろう消費者 ～安全・安心なくらしのために～」
- 5 **目的**
消費者が、安全で豊かな生活を営むために必要な情報収集の場を提供することにより、自ら判断のできる賢い消費者を育成し、消費生活の安定を図る。
- 6 **内容**
各消費者団体の学習発表や行政・消費関連団体が、くらしに役立つ様々な情報を発信します。
 - ・ライフライン関連（電気・水道・下水道）の展示・体験
 - ・食の安全・学校給食・水と緑の展示、手作り食品の展示・販売
 - ・環境に関する展示、防犯交通安全の展示・体験、シルバー人材センターについて
 - ・ごみの減量の啓発、消費生活相談の展示・クイズ、行政相談の展示
 - ・エコ袋講座 ・ゲームコーナー ・抽選コーナー
- 7 **参加団体**

消費者団体	10
行政・公的機関	11
<hr/>	
	21団体
- 8 **その他**
初回開催は昭和51年度で 本年度は40回目
昨年の来場者数 650名